

ホームページでもご覧いただけます。http://www.osaka-c.ed.jp/nose/index.html

能勢高校ニュースレター

第45号 H.23. 1月発行

あけましておめでとうございます。先月はこれからの能勢高校にとって重要なできごとがいくつかありました。「能勢高校を応援する会「町ぐるみ応援団」」の結成、そして今月号でお伝える「総合学科の系列改訂」です。ニュースレター1月号をお届けします。

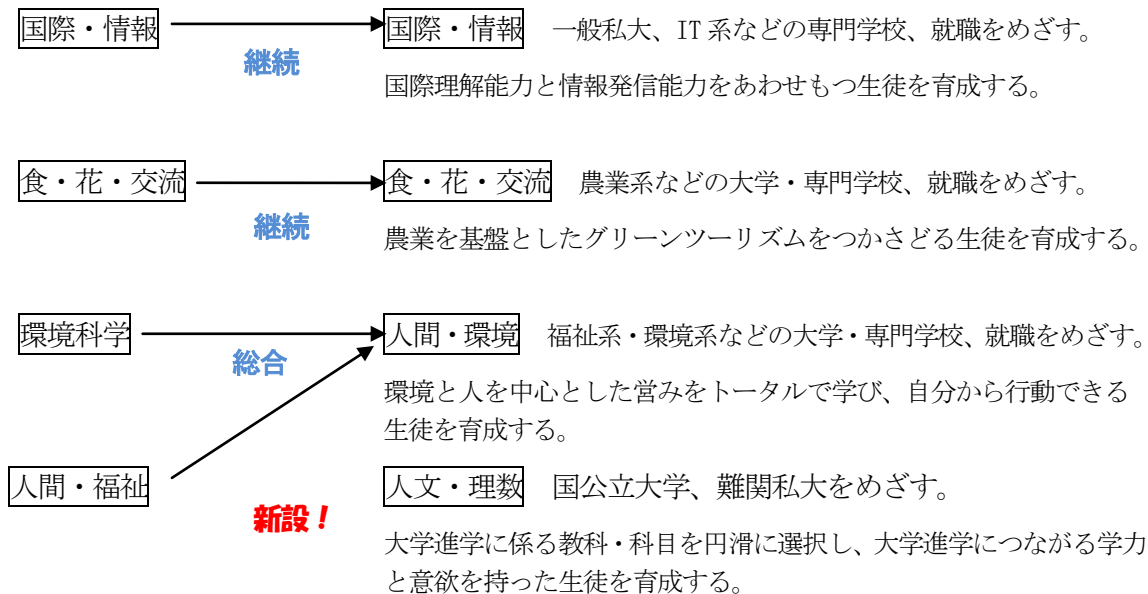
総合学科4系列を改訂します！

平成16年度より総合学科に改編された能勢高校ですが、このたび平成23年度入学生から4つの系列を編成しなおすことにしました。改編のポイントは、以下の2点です。

- ① 国立大学や難関私学への進学をよりはっきりとめざす系列を設置する。
- ② 学習内容に系統性をもたせ、深化を図るため、系列の学習を明確にする。

改訂の目的は、能勢高校が生徒・保護者の進路希望にさらに大きく応えるようにするためです。平成16年度の改編以降、能勢高校はこれまで大きな実績をあげてきていますが、それに満足することなく、さらなる飛躍を遂げようと考えております。進学に重点を絞り徹底的学習をすすめる系列の創設と、より一層の系統的学習の推進により、目的を実現していく所存です。

改訂前後のイメージは以下の通りです。



系列改訂の趣旨を整理すると以下のようになります。

- (1) 卒業後の希望進路や生徒の興味・関心等により、2年次生より系列を選択します。
- (2) 2年次生と3年次生では、系列ごとに2科目4単位ずつ(2年間で4科目8単位)を履修し、学習に一定の系統性を持たせます。
- (3) これまで開設してきた科目はすべて教育課程上継承し、これまでと同じ教育内容を享受することができます。

これらについては、平成23年度入学生から実施しますので、現在の能勢高校1,2年生は従来と変わりません。ご不明な点がございましたら、能勢高校までお尋ねください。072-737-0666 担当 教頭

家庭科部による小中高交流「羊毛を利用した制作活動」を実施しました

12月16日に、歌垣、田尻、東郷の各小学校の5年生と、西、東の中学校の家庭科部及び有志の皆さんとで、「羊毛を利用したストラップづくり」を行いました。この交流は、今年で8年目を迎えます。この有意義な交流の記録を今回は部員自らに語ってもらいました。

16日の交流は、私たち1年生が家庭科部に入り、初めての交流でした。私たちにとって、交流は、「教えてもらう」ということが今まで多く、何かを「教える」ということは今までになく、とても緊張しました。しかし、小中学生のみんなは、私たち家庭科部の話をしっかり聞いてくれました。私が羊毛の丸め方を見せながら説明するとしっかり私の手元を見て、耳を傾けてきちんと聞いてくれました。最後までしっかり聞いてくれました。

私たち1年生はこれまで先輩方に色々なことを教えてもらい、これまで先輩方が続けてきた交流を受け継いで学んだことを少しは発揮できたかなと思います。でも憧れの先輩方にはまだまだ遠く、説明の仕方はもっと勉強して相手にわかりやすくしゃべらないといけないと思いました。

小中学生の皆さんありがとうございました。



初めての小中学生との交流は、すごく緊張しました。前日は先輩達と準備をしましたが、色々教えてくださりとても嬉しかったです。16日の交流会は、思っていた以上にたくさんの小中学生が来てくれてちゃんと教えられるか心配でした。自己紹介もすごく緊張しました。しかし作り始めて教えると、みんな説明をよく聞いてくれて何も手伝わずに全部自分で完成させていました。羊毛を丸めるのも私よりも小中学生の方がきれいにできていて、一生懸命作ってくれました。最後の玉どめやストラップを付けるのも一人でできていました。最初は緊張してうまく教えられなかったけど、慣れてくると笑って教えられるようになってすごく楽しかったです。

マレーシア修学旅行に出発します

いよいよ1月24日(月)より、2年次生がマレーシア修学旅行に出発します。この海外修学旅行は、本校の特色の一つで、「異文化理解」「環境学習」を主たる目的として行うものです。マレーシアはイスラム教文化圏で、日本ではあまり馴染みのない宗教ですが、この旅行をきっかけとして、世界には多種多様な民族・文化・宗教が存在していること、相互理解がとても大切であることなどを学ぶことができると考えています。これまで2年次生は、「総合的な学習の時間」において現地の高校生とメールの交換(英語で!)をしてきました。これにより実際に会った時、さらに充実した交流をすることができると思います。またマレーシアは赤道近くにあり、豊かな熱帯雨林を有しています。そこを訪れて環境保全の大切さを、地球規模で実感することも期待しています。

もちろん、高校生活最大の行事と言っても過言ではない修学旅行です。旅行の全てが素晴らしい思い出になることでしょう。2年次生、行ってらっしゃい!

旅程

- 1/24(月) 能勢高校集合→関西空港よりクアラルンプールへ。
- 1/25(火) 国立森林センター訪問・ジャングルトレッキング。国立回教寺院・バツ洞窟等訪問
- 1/26(水) 現地の高校生と交流(クアラルンプール市内を案内してもらう)
- 1/27(木) ピンクモスク見学。マラッカ観光。マレーシア出国。
- 1/28(金) 関西空港→能勢高校到着。



次回ニュースレターで、旅行の様子を報告いたします。請う!ご期待!

ここでニュースです

「能勢高校を応援する会“町ぐるみ応援団”」のホームページができました。是非一度アクセスしてみてください。アドレスは、<http://www.noseko-ouen.jp> です。能勢高校のホームページにもリンクを貼っています。

韓国から留学生が来ました



- ★氏名: 全 炫映 (ジョン・ヒョン・ヨン)
- ★国籍: 韓国
- ★性別: 女
- ★年齢: 16才 (1994年生まれ)
- ★出身校: 大邱恵和女子高等学校 (1年)
- ★外国語: 英語・日本語

□自己紹介 (ハルさんに 한글 [ハングル] で書いてもらいました。なんて書いてあるかわかりますか?)
안녕하세요. 저는 한국에서 온 전현영이라고 합니다. 대구는 부산보다는 조금 위에 위치해 있습니다. 한국 나이로는 17살로 대구혜화여자고등학교에 1학년으로 재학 중입니다. 성격은 털털한 면도 많아 남자아이 같다는 이야기도 많이 듣지만, 낯가림이 심한 나머지 처음에는 조용조용조심한 편입니다. 낯가림이 심한 나머지 먼저 말을 걸거나 하는 건 잘 못하므로 먼저 말 걸어주시면 감사하겠습니다! 먼저 다가주세요! 😊
3주간의 짧은 기간 밖에 남지 않았지만 이 기간 동안 잘 부탁드립니다!

はじめまして、私の名前は全炫映(ジョン・ヒョン・ヨン)と申します。韓国ではハルというあだ名でも呼ばれています。

- ◇ 今、高1で、韓国の大邱(テグ)市の大邱恵和女子高校に通っています。
- ◇ 家族は4名で、父・母・妹と私です。父は貿易会社を経営しています。父はとても親切で優しいですが、必要な時にはとても厳しくもあります。母はとても優しく、いつも私たちに友達のように接してくれます。また私の勉強を見てくれますし、母の励ましはいつも私のためにあるのです。妹は小学校5年生です。年下ですが大人のようにふるまいます。5歳年下だからといっても、妹でなく友達のように感じます。
- ◇ もう少し自分について話します。私は最初人見知りをしますが、時間がたつにつれて活発で心を打ち明けられるようになります。友達と話をするのが大好きです。
- ◇ 私の趣味は音楽を聴くことです。最近「関ジャニ∞」が大好きです。私の得意教科は数学と理科です。問題を解くのは面白く解けたときには達成感があります。
- ◇ 私は細胞記憶の研究者になりたいです。細胞記憶とは、記憶は脳よりもむしろ個人の細胞の中に収納されているという身体記憶における科学的仮説です。簡単ではありませんが、将来細胞記憶説の科学的証明を見つけたいものです。

私が交換留学生になったのは日本文化をもっと知りたいのと日本の学校生活を直接体験したいからです。これから3週ぐらいの短い間ですが、よろしくお祈りします。



はい、こちらこそどうぞよろしくお願いいたします。韓国のことをいろいろと教えてください。このように能勢高校では毎年留学生を受け入れています。長期留学生のジャーハオ君、6月に来たクラウドピアさん、そして今回のハルさんです。能勢高校では様々な国の同世代と触れあう貴重な機会を得ることができます。